



外国人の子供への日本語教育について話す関口さん＝徳島市内の県国際交流プラザ

外国人の子供の
日本語教育助言
徳島市内でセミナー
外国人の子供への日本

語教育を考える「地域日本語教育セミナー」(JTMとくしまネットワーク主催)が三十日、徳島市内の県国際交流プラザ

で開かれた。

国際日本語普及協会の関口明子さんが「外国にルーツを持つ子どもたちの未来への責任」と題して講演。十歳前後を境に子供の言語習得能力に違いが出るとする学説を紹介し、「十代半ばを過ぎた子供に日本語を教える際は、文法や言葉の成り立ちを説明することが効果的」とアドバイスした。徳島、香川両県から参加した日本語教師やボランティアら約五十人は、メモを取りながら熱心に聞いていた。